リニア中央新幹線建設促進三重県・奈良県経済団体連合協議会総会及び第９回三重県・奈良県リニア中央新幹線建設促進会議に参加





２０２７年の東京・名古屋間開業に向け、ＪＲ東海により、リニア中央新幹線の工事が進められる中、三重県・奈良県の経済団体では連合協議会を設立し、三重・奈良ルートによる全線の早期開業を実現するため、関係各方面に向けた要望活動を積極的に展開しております。

リニア中央新幹線は先般、政府によりとりまとめられた、「未来への投資を実現する経済対策」において、２１世紀のインフラ整備の柱として位置づけられ、最大８年間前倒しすることが盛り込まれました。

このような中、去る９月５日（月）奈良県橿原市において、両県経済団体の総会と県・市関係者が一同に会する建設促進会議が開催され、岩佐会頭をはじめ役員・議員３０名が参加し、亀山を広くアピール致しました。